

(5) 使用料及び貸借料の状況 (単位：円)

概要	経費	事業執行の効果
障害福祉サービス等給付費審査システムの賃貸借	借上料 792,000	障害福祉サービス等給付費等の審査体制の強化及び業務効率の向上が図られた。

(6) 負担金補助及び交付金の状況 (単位：円)

概要	経費	事業執行の効果
地域活動支援センター事業負担金 吉見町地域活動支援センターひばり (吉見町) 利用状況 延べ12人	負担金 241,200	利用者の社会参加の促進が図られた。
地域活動支援事業補助金 生活支援センター夢の実 利用状況 延べ437人	補助金 5,740,000	利用者の社会参加の促進が図られた。
地域活動支援事業補助金 地域活動支援センターかばざくら 利用状況 延べ2,021人	補助金 8,500,000	
障害児(者)生活サポート事業費補助金 登録者 153人	補助金 3,383,475	利用者の社会活動の向上が図られた。
障がい者グループホーム整備補助金	補助金 150,000	利用者の地域社会への移行が図られた。 交付内訳：補助金 150,000×1法人
在宅重症心身障害児の家族に対するレスパイトケア事業補助金 利用状況 延べ17人	補助金 280,000	利用者の家族の負担軽減が図られた。
福祉施設応援金	補助金 3,000,000	市内の福祉施設(障害福祉サービス)を管理・運営する民間法人に対して、新型コロナウイルス感染症への対応を応援するため福祉施設応援金を交付し、サービス提供が継続できるよう支援した。 交付内訳：応援金 300,000×10法人

(7) 扶助費の状況 (単位：円)

概要	経費	事業執行の効果	備考
医療扶助(重度心身障害者医療) 延べ 27,761件	扶助費 105,073,930	利用者の健康管理の向上と福祉の増進が図られた。	
介護給付費 居宅介護 利用者 延べ1,011人 60,031,462円 重度訪問介護 利用者 延べ86人 12,705,186円	扶助費 648,226,116	利用者及び介護者の負担軽減、社会参加の促進や社会活動の向上が図られた。	

行動援護 利用者 延べ 280 人 同行援護 利用者 延べ 161 人 療養介護 利用者 延べ 76 人 生活介護 利用者 延べ 2,008 人 短期入所 利用者 延べ 124 人 施設入所支援 利用者 延べ 606 人	26,543,782 円 6,384,182 円 21,262,010 円 419,085,713 円 15,728,561 円 86,485,220 円			
訓練等給付費 就労移行支援 利用者 延べ 375 人 就労継続支援 A 型 利用者 延べ 210 人 就労継続支援 B 型 利用者 延べ 857 人 就労定着支援 利用者 延べ 77 人 共同生活援助 利用者 延べ 609 人 自立訓練（生活訓練） 利用者 延べ 33 人 自立訓練（機能訓練） 利用者 延べ 3 人 宿泊型自立訓練 利用者 延べ 24 人	76,454,361 円 32,912,000 円 97,912,503 円 2,109,981 円 110,524,088 円 5,452,484 円 360,239 円 4,505,801 円	扶助費 330,231,457	利用者の社会参加の促進及び生活改善、自立に向けた訓練等が図られた。	
相談支援給付費 計画相談支援 利用者 延べ 1,041 人 地域移行支援（事業所過誤分） 利用者 -1 人	15,753,739 円 -26,286 円	扶助費 15,727,453	利用者のサービスの質の向上、効率化が図られた。	
特定障害者特別給付費 利用者 延べ 1,104 人		扶助費 10,354,090	施設入所サービスに対しての補足的支援が図られた。	
高額障害福祉サービス等給付費 受給者 延べ 60 人		扶助費 379,590	障害福祉サービス等利用者の経済的負担の軽減の一助となった。	

在宅重度心身障害者手当 受給者 延べ 5,635 人	扶助費	28,175,000	受給者の経済的負担の軽減の一助となった。	受給者 465 人 令和 4 年 3 月 31 日現在
経過的福祉手当 受給者 延べ 24 人	扶助費	357,120	受給者の経済的負担の軽減の一助となった。	受給者 2 人 令和 4 年 3 月 31 日現在
特別障害者手当 受給者 延べ 729 人	扶助費	19,938,150	受給者の経済的負担の軽減の一助となった。	受給者 68 人 令和 4 年 3 月 31 日現在
障害児福祉手当 受給者 延べ 605 人	扶助費	9,002,400	受給者の経済的負担の軽減の一助となった。	受給者 55 人 令和 4 年 3 月 31 日現在
難病患者等手術見舞金 5 件×100,000 円 3 件×50,000 円	扶助費	650,000	難病等を有する人の手術時の負担の軽減が図られた。	

(8) 償還金利子及び割引料の状況	19,936,286 円
・令和 2 年度障害者医療費国庫負担金返納金	7,791,405 円
・令和 2 年度障害者自立支援給付費国庫負担金返納金	5,499,451 円
・令和 2 年度障害者医療費県負担金（育成医療）返納金	422,022 円
・令和 2 年度障害者医療費県負担金（更生医療）返納金	3,251,056 円
・令和 2 年度埼玉県障害者自立支援給付費負担金返納金	2,972,352 円

2-2 身体障がい者福祉業務経費 128,186,228 円

この経費は、身体障がい者の支援業務に必要とした経費である。

(1) 委託料の状況 (単位：円)

概要	経費	事業執行の効果	備考
入浴サービス委託料 利用者 延べ 32 人 委託先 株式会社福祉の街	委託料 1,415,306	利用者の日常生活の向上と経済的な負担の軽減が図られた。	月 4 回実施
車椅子リサイクル事業委託料 貸出件数 14 件 委託先 北本市社会福祉協議会	委託料 42,624	車椅子の有効活用が図られた。	
要約筆記奉仕員派遣業務委託料 派遣件数 13 件 委託先 社会福祉法人埼玉聴覚障害者福祉会	委託料 456,000	利用者の社会参加の促進が図られた。	
視覚障害者ガイドヘルパー事業委託料 派遣件数 235 件 委託先 北本市社会福祉協議会	委託料 671,500	利用者の社会参加の促進が図られた。	派遣希望登録者 43 人 ガイドヘルパー登録者 9 人